

令和6年度

さいたま市立与野南小学校グランドデザイン

日本国憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領 等

さいたま市 施政方針 等

さいたま市教育ビジョン
第2期さいたま市教育振興基本計画
教育行政方針 等

「さいたま市のめざす人間像」
世界と向き合い
未来の創り手として
輝き続ける人



与野南小学校 教育ビジョン
「与野南小で学ばせたい」という期待と信頼に応えられる学校創り
～「凡事徹底」+ 3つのC = 楽校～

教育目標 「笑顔輝く 楽しい学校」
～「みずから学び なかまと学び みんなで伸びる」～
校訓 「かしこく」「なかよく」「たくましく」

<経営方針>
「与野南小学校で学ばせたい」との期待と信頼に応えられる学校創り
～「凡事徹底」+ 3C = 楽校～
「凡事徹底」と3Cを合言葉に協働共励の組織づくりを推進し、新しいことに積極的にChallenge(チャレンジ)し、Chance(チャンス)をつかみ、より成長した自分にChange(チェンジ)できる楽校
<基本方針>
(1)主体的・対話的で深い学びの実現
(2)豊かな心と健やかな体を育てる教育の推進
(3)コミュニティ・スクールによる連携・協働体制の構築
(4)特別支援教育の充実
(5)安全・安心の管理体制の強化

<目指す学校像>
○学ぶ喜びのある学校
○学び合い高めあう学校
○つながりを大切にする学校

<目指す教師像>
○教育実践の「質」にこだわる教師
○子どもの心に寄り添いともに喜ぶ教師
○保護者や地域とともにある教師

進んで学習する子
(かしこく)(知)

思いやりのある子
(なかよく)(徳)

体をきたえる子
(たくましく)(体)

多様な人々と協働できる子 (なかよく)(徳)(コミュニケーション)

与野南小道徳教育の基本方針
授業で心のたねを蒔き、実践を通して、思いやりの心を育てる
～教育活動全般を通して～
(1)「考え、議論する」力の育成 (2)「思いやりの心を実践する」力の育成

与野南小校内課題研修
「主体的に学び、考えることのできる子の育成」
～学びのポイント(じ・し・ゃ・く)の視点に基づく個別最適な学び、協働的な学びを通して～

自主性

やりぬく力

12年間の学びの連続性
真の学力

開かれた学年・学級経営

◎人権尊重の視点に立った学級経営
◎ユニバーサルデザインの視点に立った学級づくり

協働力

教育目標の実現
学校経営方針の具現化

「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

思いやり

安全安心
・PTA活動、地域ボランティアとの連携、協力・・・学習支援、環境支援などの協力支援
・市学校安心メールの活用
・施設・設備の整備・管理

信頼
・家庭の教育力の啓発・・・各家庭での「ふれあい」や「学び」の機会の推進・基本的な生活習慣の定着・健全育成
・情報発信・・・学校だより・HP・学校公開等

各教科
◎「学びのポイント」(じ・し・ゃ・く)を意識した授業の推進
ICTの活用、個別最適な学び・協働的な学びの推進

特別の教科「道徳」
◎「考え、議論する」道徳授業の推進
道徳的価値について考え方の引き出しと多面的・多角的な話し合いの場の設定

特別活動
◎異学年交流の推進
ハッピータイムの推進
自発的、自治的活動の充実・自己指導能力の育成

総合的な学習の時間
◎STEAMS教育の推進
探求的な学習過程の充実

潤い・GS科
◎人間関係プログラム・グローバル教育の充実
人と関わる際に必要とする力の育成
英語を使ったコミュニケーション活動の充実

保護者・PTA
図書ボランティア 教育相談
個人面談 学年・学級懇談会
学校行事への参加・協力
登下校の安全確保への協力 等

学校運営協議会
つながる笑顔

地域(育成会、後援会、自治会、子ども会等) 異校種
防犯ボランティア、民生委員児童委員
さいたま市小・中一貫教育
交流活動(保・幼・特支学校等)
地域団体との連携、地域教育力の活用 等

連携

連携

◎外部機関・人材の活用:教育相談室(SC、SSW、さわやか相談員等)、児童相談所、区役所、警察、医療 等 ◎チャレンジ・スクールの充実